



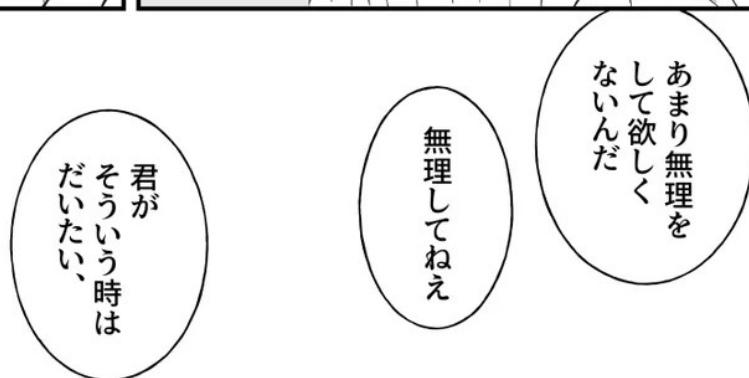
ビッチ君は
素直に
なりたい













でもやっぱり
心配だから



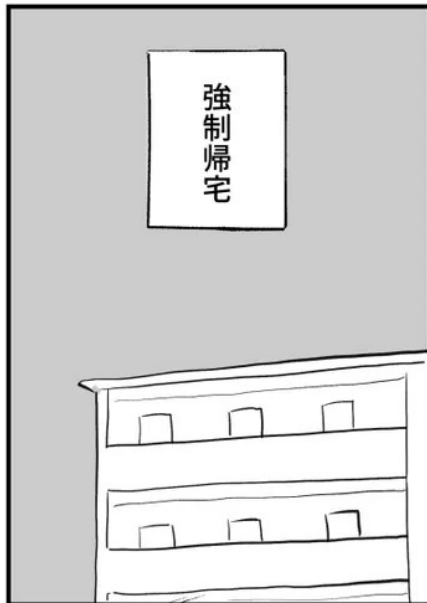
一応俺と保健室に
言って体温を計って
くれないか?
…頼む

……っ



…すまない
しつこく
言い過ぎたな

あいや
今のは、



強制帰宅



38
度

!?



連行

せーのー
たいしたこ
ねえし



謝り損ねた…

翌日









引き止められは
したけど…
これじゃまともに
話し合えねえな

なんとか…話せる
雰囲気を持つていかねえと



気持ちいいな!!

弱いとこ把握
されてるのも
あるけど

すり

やっぱりこいつに
触られるの
たまんねえ…

ぐく

溶けるのが
はやいな

……..
お前が上手
すぎんだよ…

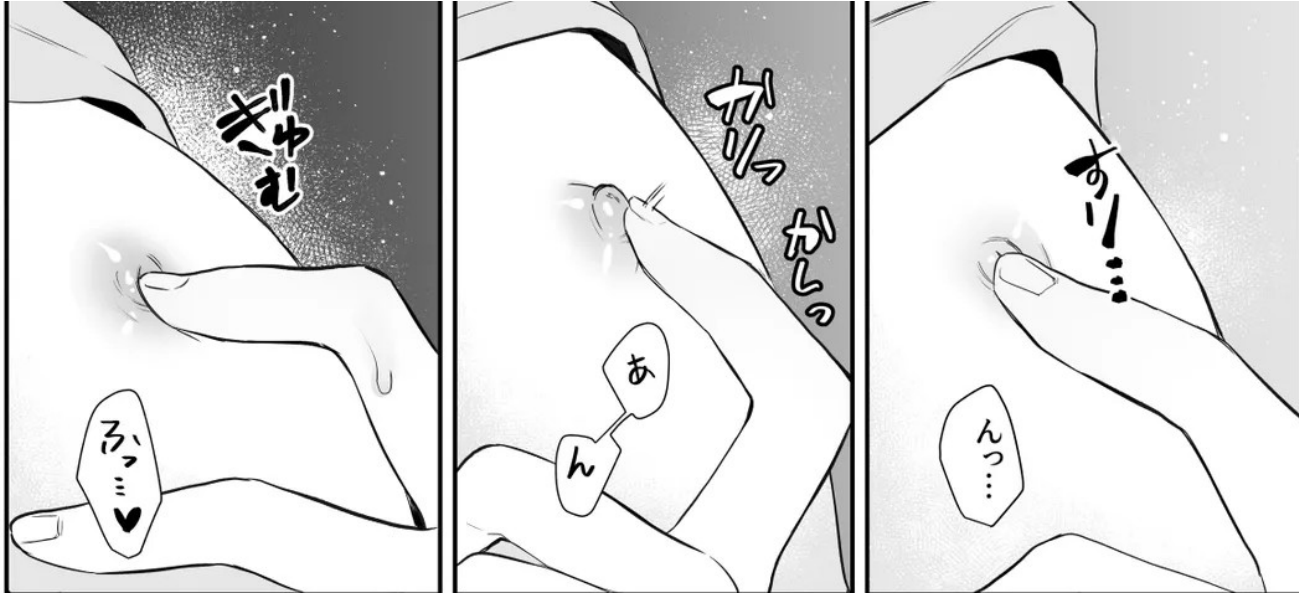
俺は良いから
自分のことに
集中しろ

…おれにも
触らせろ

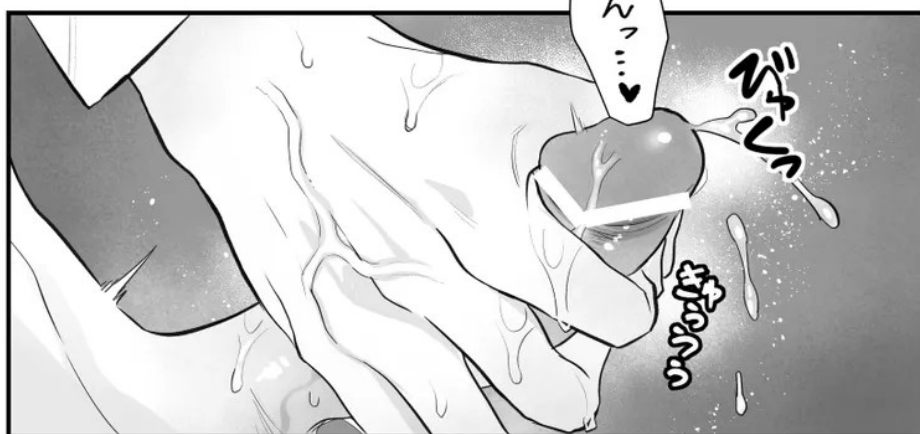
触れってか…

好きだろう？

好きじゃねえっ









……いつもと
違うっていうか

やっぱあいつ
ちよつと気に
してたよな



「ゆきお」



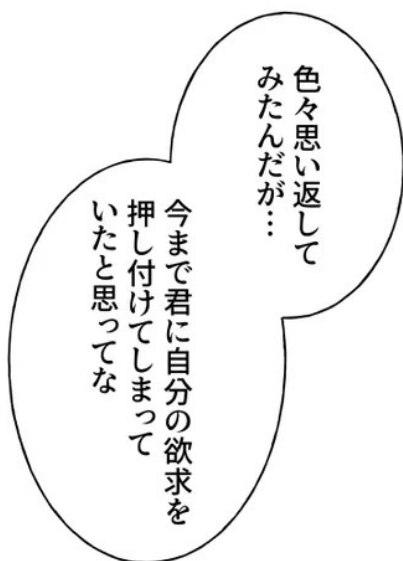
あ
危ない



流されるところ
だった…!!

どんどん無防備な
所を見せてくれる
から困る…





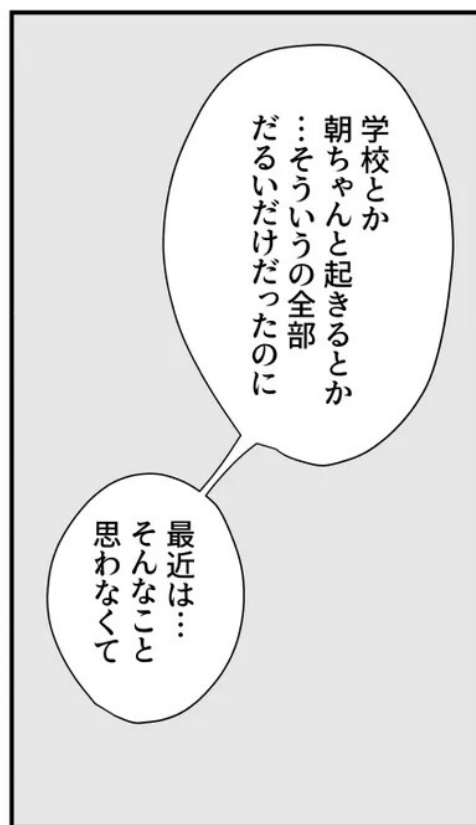




どこに行くのも
楽しくて



おまえが
食わせるから
なんでも美味い
気がするし



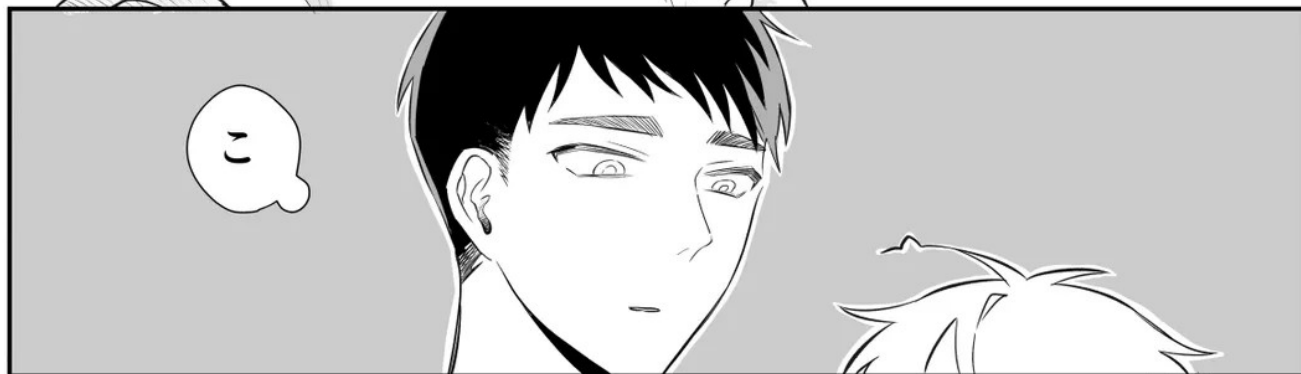
学校とか
朝ちゃんと起きるとか
...そういうの全部
だるいだけだったのに

最近は...
そんなこと
思わなくて



そういうこと
いままで
無かったから

それでお前と
少しでも長く
居たくて、
あの時は…







うまく言葉が
出ないな…

……



君が…そんな
まっすぐな言葉を
くれるなんて

…嬉しくて



嫌じゃ
ねえから

今好きなだけ
触れよ



おまえこの間
ちよつと遠慮
してただろ



その聞き方は
ずるいぞ……

…俺のこと
触りたく
ねえの？



ちょ ちよつと
待ってくれ 春吾



こういう
ふわふわした空気
苦手なんだよ

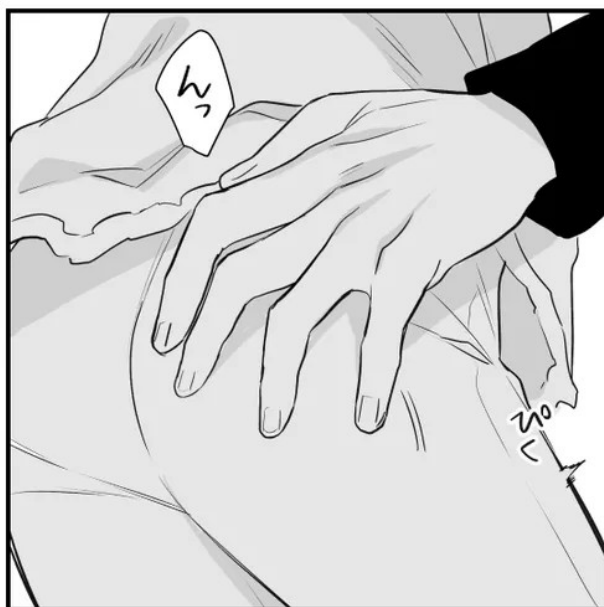


……



……なあ
いつもみたいに

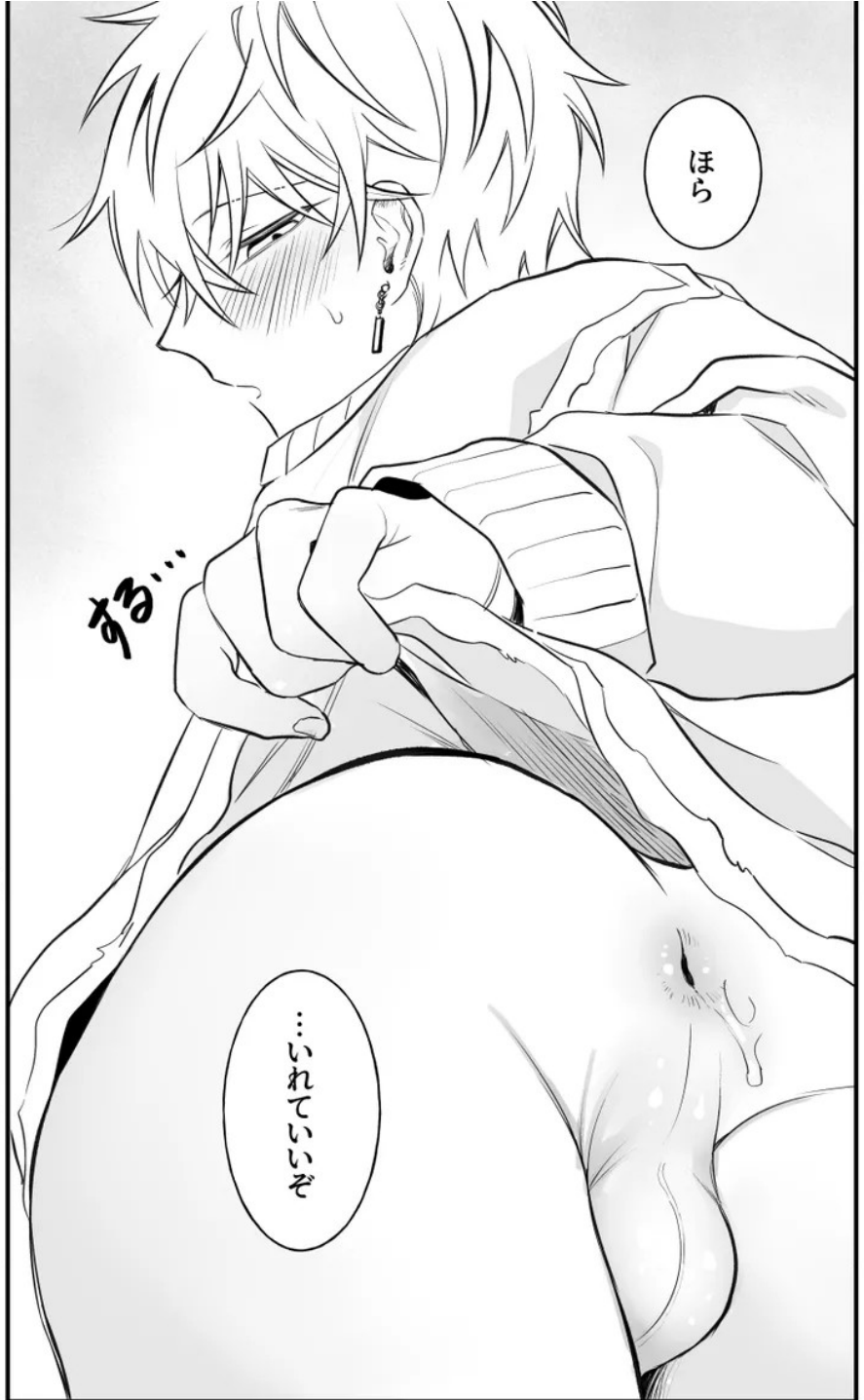
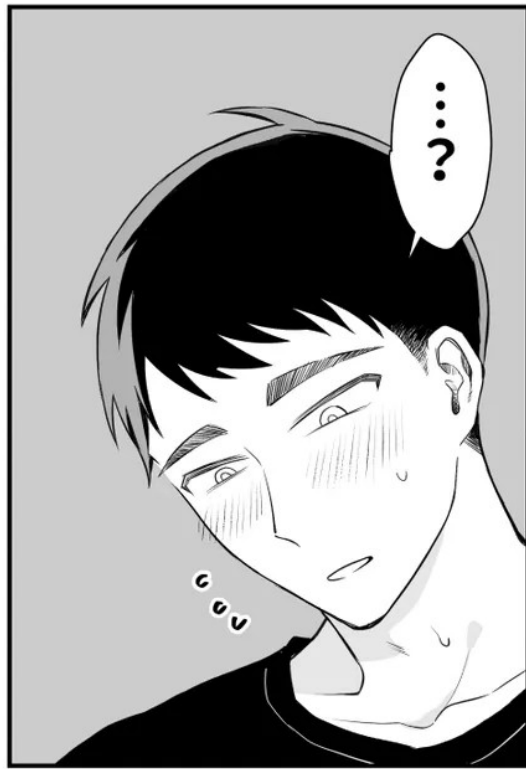
…撫でて
くれねえの？



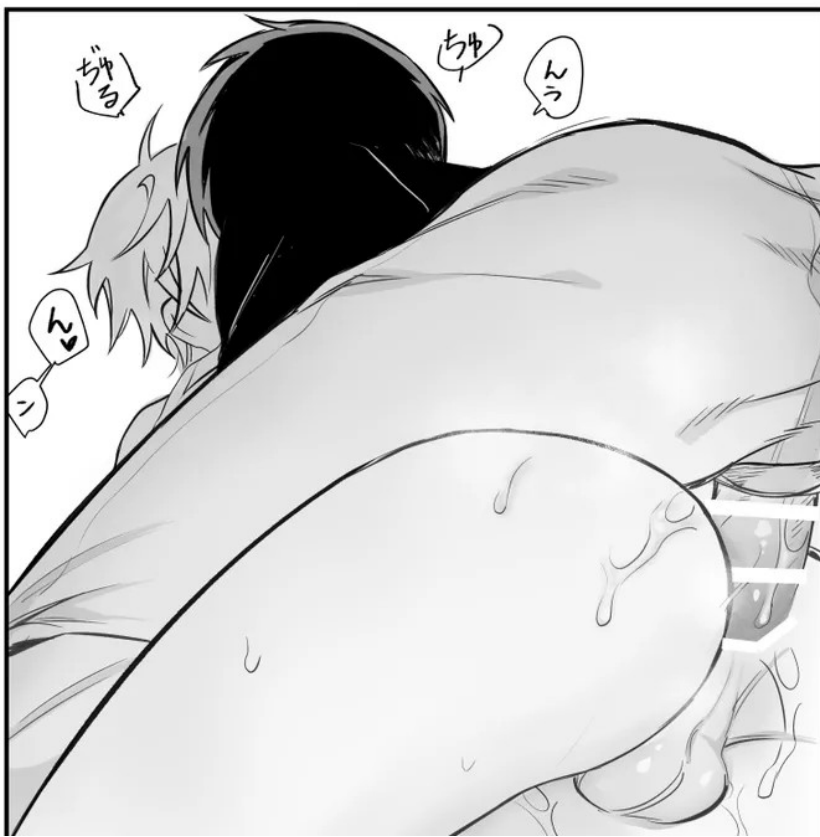




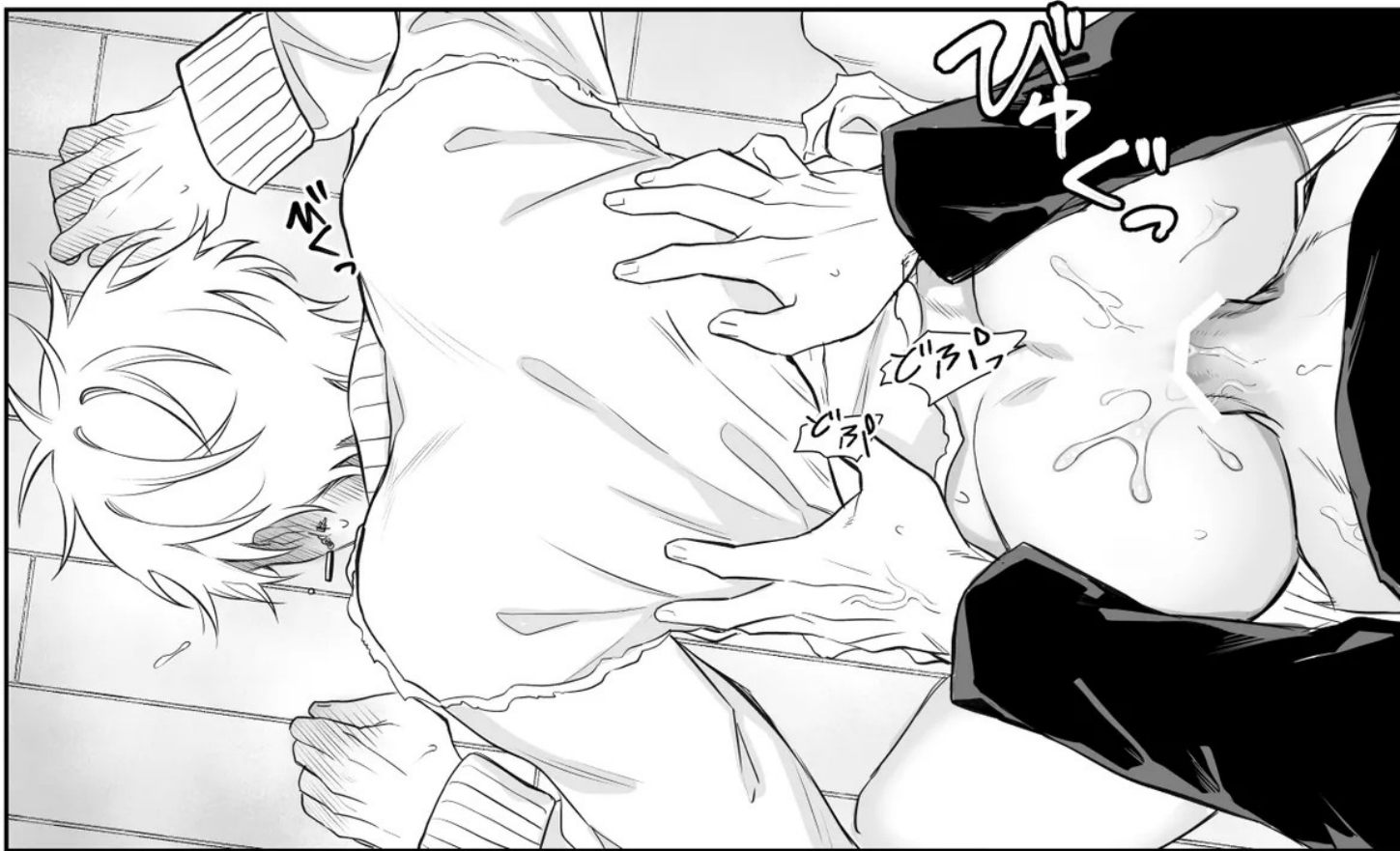


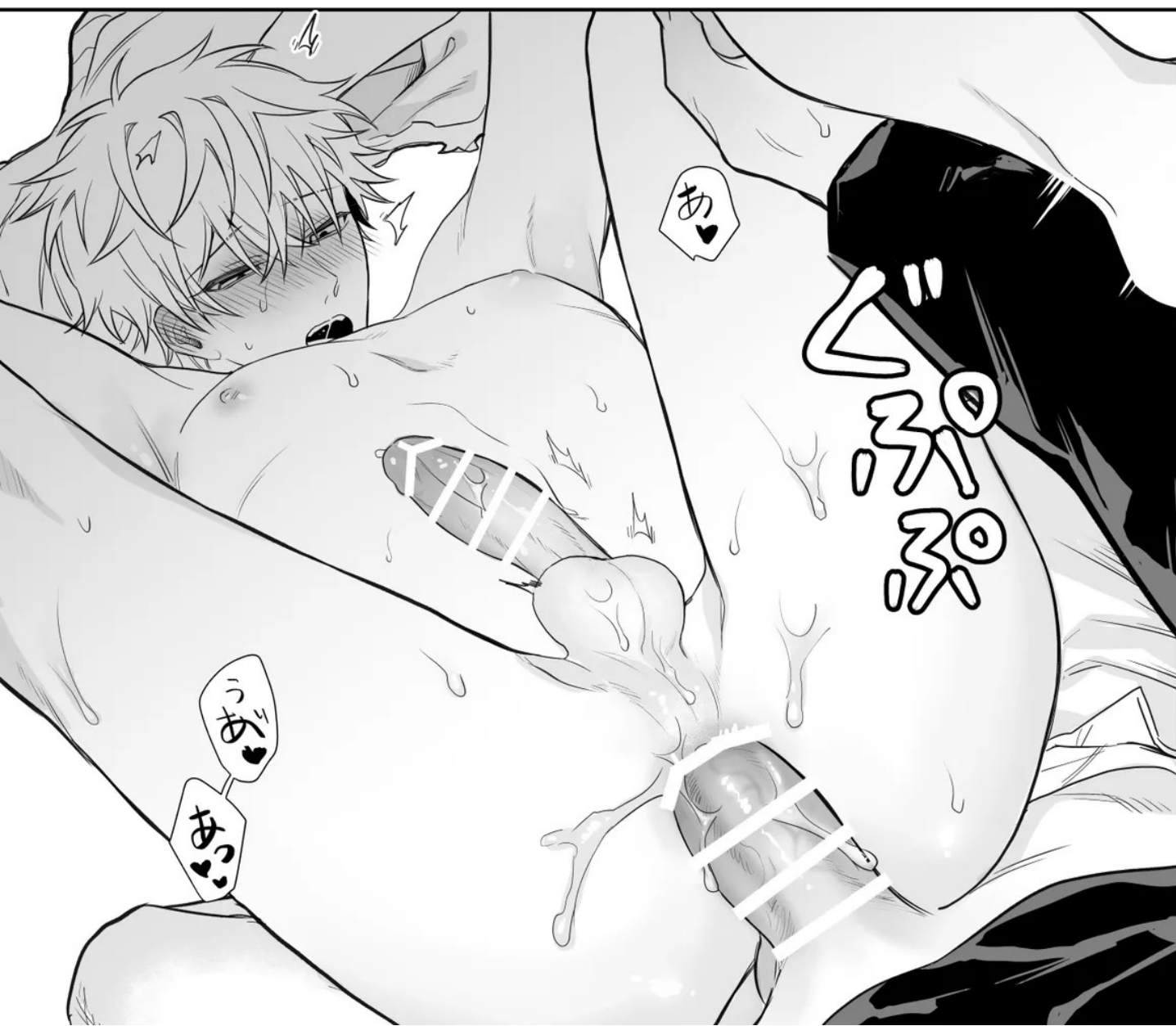


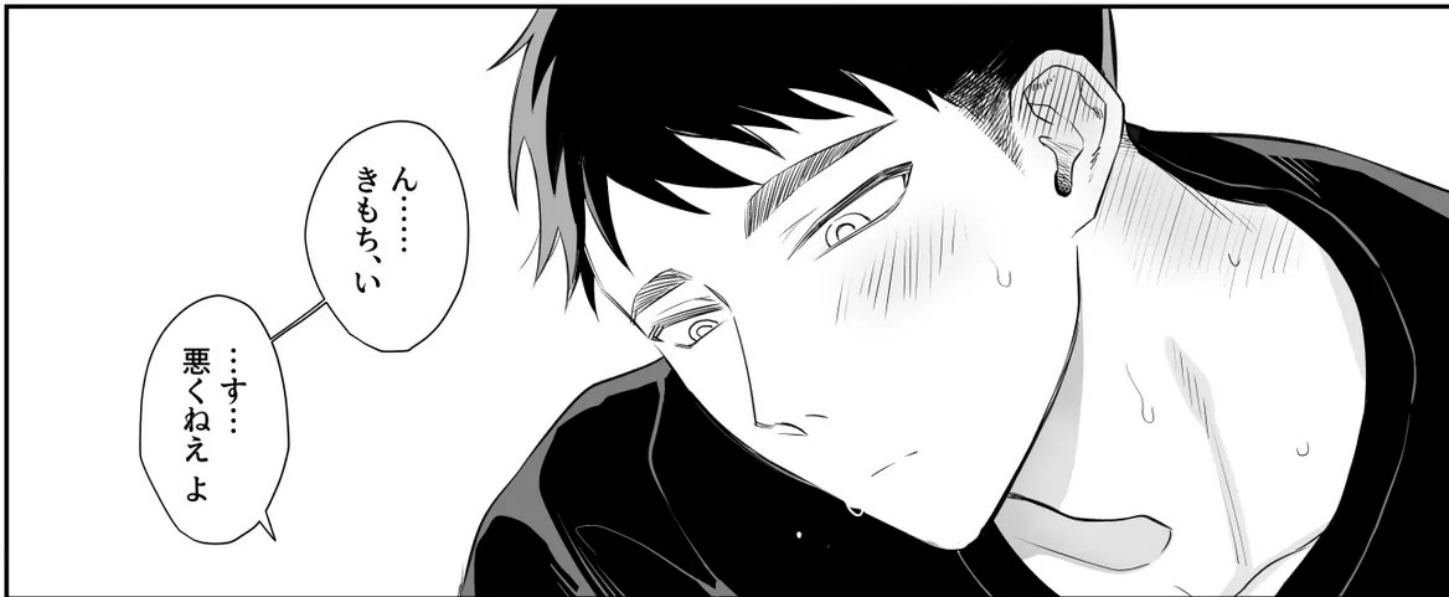


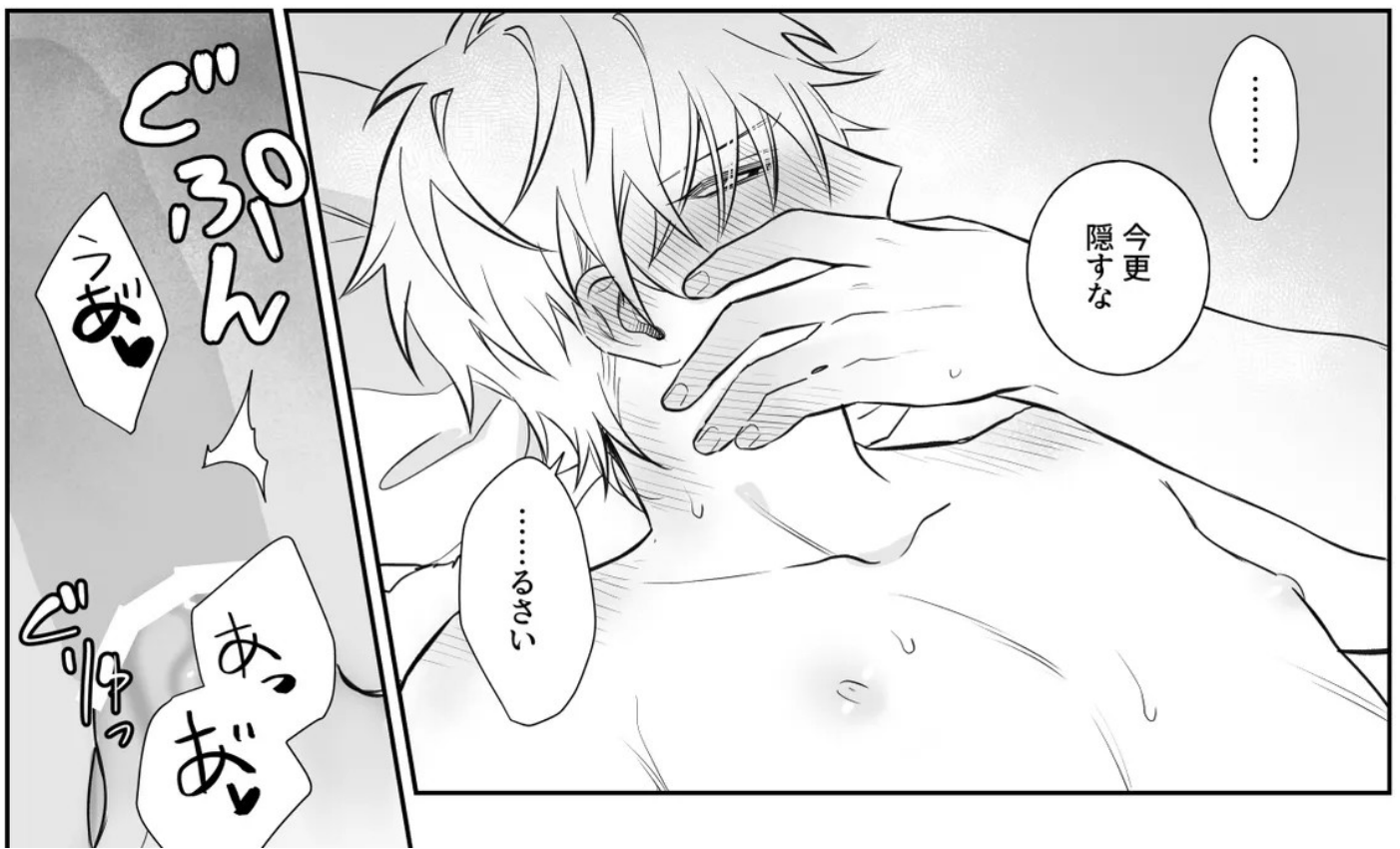
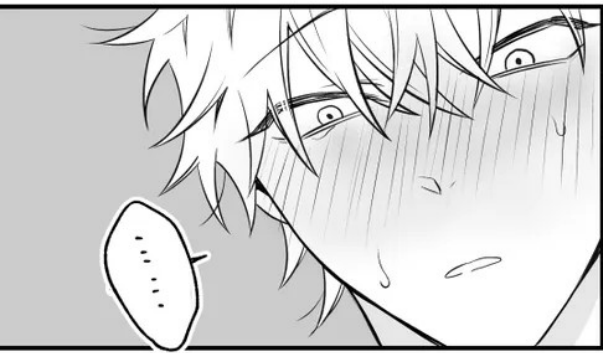


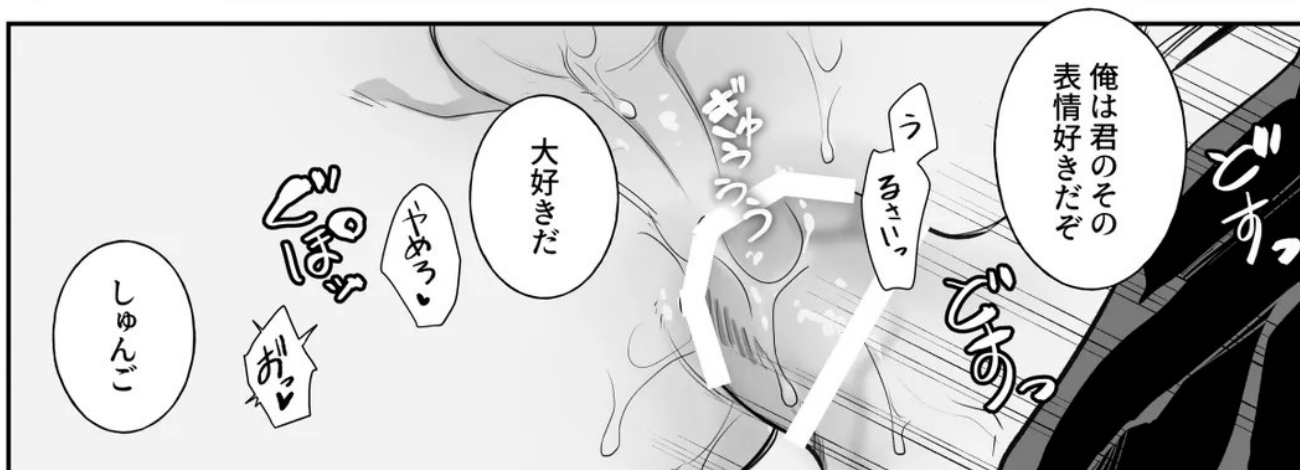










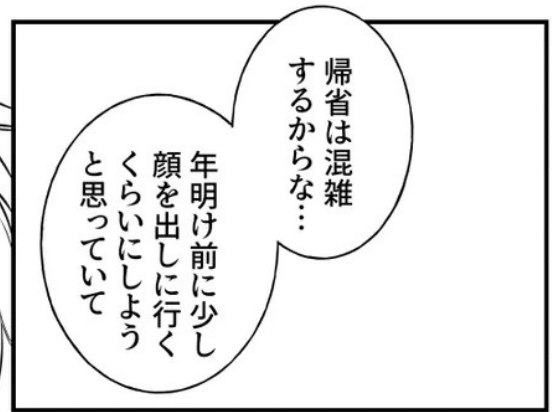








うん…
いゝよ



年明け前に少し
顔を出しに行く
くらいにしよう
とあっていて

帰省は混雑
するからな…



君さえ良ければ
なんだが…
どうだろうか



うう
うるせえな
悪いかよ

君がどんどん
素直になって
くれてうれしい

…なに
にやけてんだよ

素直なのは
良いことだ



この二人のお話はいくらでも描けるけれどゴールとしてはここかな、
ということでビッチ君のお話は今回で完結です。

表紙は今の二人がラブホに行ったらきっとこんな感じ…な気持ちで描きました。
やんわり一作目の対になっています。

二人とも以前よりばちばちにお互いを恋愛対象として意識しているし
始めの頃より相手の気持ちを伺うようになったので密度と緊張感が増してそう。

ここまで読んでいただきありがとうございました！



Twitter
@shiwo_____



Pixiv
68607873

ビッチ君は素直になりたい

発行日 2022.12.24

発行者 Demi/シヲ

連絡先 kekepc51@gmail.com